



## リカレント教育の充実、がん検診受診率向上、日・舎ライナーの安全対策など訴える!!

### 令和3年 第四回定例会

さる12月8日、都議会公明党のうすい浩一議員は、令和3年第四回定例会において、一般質問を行いました。ここにその要旨を掲載いたします。これからも都民の皆様のお声を政策に反映してまいります。

### リカレント教育について

#### リカレント教育のポータルサイト

**Q1** 人生100年時代の到来で、ライフスタイルに応じた能力・スキルを身につける事が重要だ。リカレント教育には、●今の仕事に関する学びでキャリアアップをはかる。●定年退職後の第二の人生で職を得る為に学ぶ。●子育てなどで長期に離職していた人が、必要なスキルを身につけて就職をめざして学ぶ。●仕事とは関係なく、心豊かな生きがいの為に学ぶ。等、それぞれの、目的に応じてのパターンがある。

しかし、都庁の各局等で学び直しに役立つ講座等を実施しているが、情報がバラバラで取りまとまっておらず、どこで何を学べるのかが分かりづらい状況だ。リカレント教育を進めるために、都として「学び直し」を希望する都民が調べやすいように、様々な情報を集約したポータルサイトを構築するべきと思うが、伺う。

**A1** 【総務局長】 都では今年度、リカレント教育に関するポータルサイトの開設準備を進めており、サイトの構築に当たっては、各局等で実施する講座等の情報を、部署間の垣根を超えて、経営、金融、ものづくりといったカテゴリー別に整理し紹介するとともに、希望する講座等を簡単に探し出せるよう横断的な検索機能の導入を検討していく。

加えて、学び直しの体験談や、専門的な内容をかみ砕いて伝える解説等の動画コンテンツを充実させていく。



#### 都立大学におけるリカレント教育について

**Q2** 都立大学の高齢者を対象としたリカレント教育は、一部の方々にとっては、敷居が高いと感じるとの声もある。これから、リカレント教育を受けたいと思う多くの方々が受講し易いように、学習ニーズを汲み取っていくべきだ。また、コロナ禍で、オンライン化が進み、安心して授業を受けられるが、その一方で対面での実施を望む声もあり、双方の声を活かせるように工夫を凝らしていくべきではないか。

**A2** 【総務局長】 今後は、公開講座のホームページで、講座に対する意見や要望を集約する機能を新たに追加して、受講を検討している方などの幅広い声を把握していく。

また、対面方式とそのライブ配信を併せて行う講座の実施方法についても、来年度中の導入に向けて検討していく。

#### リカレント教育についての小池都知事の所見を伺う

**Q3** 現役で働く世代から高齢者までの幅広い年齢層が、スキルや知識をアップデート（学び直し）できるリカレント教育は、大変に重要であり、都庁が一丸となり、体制を組んでプロジェクトを推進していくべきでは。

**A3** 【都知事】 人生100年時代において、いくつになっても、豊かな人生を送る上で、テクノロジーやDX（デジタルトランスフォーメーション・ITの浸透で生活を豊かにさせる事）の進展やグローバル化の加速など時代の変化に対応した新たな知識やスキルを身に着けるリカレント教育が重要だ。現在、組織横断のプロジェクトチームを設置し、ポータルサイトの運用を検討している。ここから興味を持って学ぶきっかけとなる短編の動画を配信するなど、今後、様々な主体との連携を視野に、コンテンツや多様な学びの場を充実させていく。

### がん検診について

#### コロナ禍におけるがん検診受診率向上について

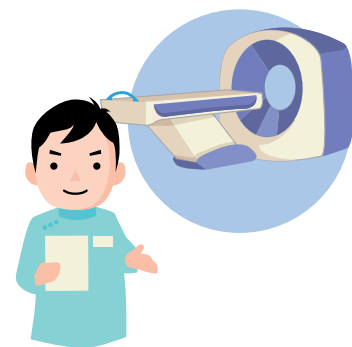
**Q1** 「国立がん研究センター」の調査によると昨今のコロナ禍に伴う検診中止や受診控えが原因で、20年度のがん検診受診者数は、19年度と比べ約2割も減少している。早期発見で救える命を救うためにも、コロナ禍であっても、しっかりと検診できるように区市町村と連携し、体制の強化を図るべきと考えるが、伺う。

**A1** 【福祉保健局長】 令和2年度の区市町村実施の検診の受診者数は、前年度から約23万人減少した。今後、受診率向上に向けた区市町村の取組み事例を新たに収集し共有するなど、連携してがん検診の受診率向上に取り組む。

#### 企業との連携で受診率向上を

**Q2** 区と協定を締結して受診率向上に取り組んでいる企業もある。都は、そうした企業とも連携して行政の手の届きにくいところにも協力を得て、受診率向上を目指すべきと考えるが、伺う。

**A2** 【福祉保健局長】 企業等が活用できるリーフレット等を集約した特設サイト「コロナ禍におけるがん検診受診ガイド」を開設。更に、動画を作成し、新たにSNS等で広く展開し、様々な機会を捉えて、企業等と連携した啓発を展開していく。



## 公共施設のトイレに大型ベッドの整備を

**Q1** 車いす利用者の中で、車いすを降りた時に、座位が保てない人が、ベッドに横たわって用を足すことのできる「大型ベッド」を計画的に公共施設のトイレに設置を進めるべきだが、伺う。

**A1** 【福祉保健局長】設置促進に向けた取組みを検討し、全ての人が安心して外出できるよう、ユニバーサルデザインのまちづくりをより一層推進していく。

**Q2** 大型ベッドの設置を更に促進していくためには、名称の統一化と共に設置場所の情報提供が重要と考えるがどうか。



**A2** 【福祉保健局長】トイレの設置管理に関するハンドブックを作成し、今後、その中で大型ベッドについて、分かりやすい名称を提案し、広く普及を図ることを検討していく。また、ユニバーサルデザインナビを通じて、名称と設置場所など分かりやすく情報提供に努めていく。

## 木密地域対策で都民の生命と財産を災害から守る

**Q** 私が、平成31年の第一回定例会と令和2年第三回定例会で主張した、都が展開している都有地を活用した「魅力的な移転先整備事業」では、この地区（女子医大病院周辺の江北地区）ならではの施設整備を行っていくべきだが、伺う。

**A** 【東京都技監】江北地区の都有地では、民間活力を活かし、多摩産材を使い木造の温かな外観に、居住者や地域の人々の交流を促す路地空間やデッキなどを備えた移転先の整備に取組み、令和4年度内に入居開始できるように事業を進めていく。



## 日暮里・舎人ライナーでの安全対策

**Q** 鉄道車両内での凶行が起きている。こうした事件から少しでも利用者の身を守るために、警備の強化とともに、非常通報ボタンなどの周知や事件に対する危機管理マニュアルなどの整備に取り組むべきだが、伺う。



**A** 【交通局長】警備体制を増強し、今後は、通報器の位置をよりわかりやすく表示していく。更に、防護盾等、暴漢対策用具について、各駅配備を充実させ、マニュアルをより実践的なものにしていく。

## 高齢者スマートフォン教室等について

**Q** 行政サービスのデジタル化が進んでいる中、ワクチン接種などもインターネット予約の方が取りやすいなどの理由から、スマホを使いたいという声が多くある。区と連携して、コミュニティセンターや地域包括支援センターなど

の高齢者に身近な場所で、スマホ教室や相談会を開催していくべきではないか。

**A** 【副知事】関係各局とも連携の上、自治体の要望等を聞き、各地域でスマホ教室等を開催し、デジタルに不慣れな高齢者のスマホ利用を促進していく。



都民の皆様へ

# PCR等検査無料化に関するご案内



新型コロナウイルス感染症対策と日常生活の回復の両立を図るため、健康上の理由等によるワクチン未接種者及び12歳未満の子ども並びに感染拡大期の感染不安者への検査を無料で受けられる環境を整備し、検査受検促進することを目的としています。

専用コールセンター 050-3184-1331 (9時～19時 土日祝日含む)

### 検査の対象となる方

発熱等の症状がない方のうち

- ① 飲食、イベント、旅行等の活動に際して、ワクチン接種証明や陰性の検査結果を確認する必要がある方のうち、無症状で下記に該当する方
  - ・基礎疾患、副反応の懸念など健康上の理由によりワクチン接種を受けられない方
  - ・12歳未満のお子さん
- ② 発熱などの症状のない 無症状の都民の方で、下記に該当する方
  - ・感染している可能性に不安を抱える方
  - ・あらかじめ感染不安を解消しておきたい事情がある方

### 無料検査実施期間

- ① 令和3年12月23日(木) から 令和4年3月31日(木) まで
- ② 令和3年12月25日(土) から 令和4年1月31日(月) まで

### 受けられる検査

- ・PCR検査等
- ・抗原定性検査

### 検査が受けられる場所

東京都PCR等検査無料化事業の登録を受けた医療機関、薬局、衛生検査所等又はワクチン・検査パッケージ制度等の登録を受けた事業者

- ・検査を受けられる場所一覧PDF (右のQRコード) (12月29日時点)



### 検査の流れ

- 1 検査事業者の窓口(薬局、民間検査機関など)に直接お越しください。
  - ▼ 検査事業者によって検査受診における事前予約が必要な場合があります。詳細は、各検査事業者へ問い合わせるか、各検査事業者のHP等掲載情報を確認
- 2 検査を受けます。
  - ▼ 身分証明書を持参してください。
- 3 検査事業者から結果通知書が発行されます。
  - ▼ 仮に検査で「陽性疑い」の場合には、速やかに医療機関にご連絡の上、受診をお願いします。
- 4 結果通知書をもって、イベント等にご参加ください。
  - 検査結果には有効期限がありますのでご注意ください。
    - ・PCR検査等： 検体採取日の3日後まで
    - ・抗原定性検査： 検体採取日の翌日まで

### 注意事項

- (1) 来店の際、免許証や公共料金の領収書など、名前、現住所及び生年月日が確認できる身分証明書をご提示いただきます。事前にご準備の上、来店時に持参いただきますようお願いいたします。
- (2) 検体採取の30分前からは飲食、うがい、歯磨き、喫煙等は行わないでください。
- (3) 発熱等の症状がある方の薬局店への来店はお控えください。
- (4) 過去に利用した、無料検査(行政検査を除く)の回数・頻度が多い場合には、理由をお伺いすることがあります。

都議会公明党まで、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

☎03-5320-7250